

## 芸術の秋。いざアートの世界へ



芸術に浸れる場所、美術館。今回は高石市にある小林美術館に行っておはなしを聞いてきました。



高石・羽衣駅の近くにある小林美術館の小林館長は、長年塗料を扱う仕事に携わり、色についてや染料・顔料の違いを学ぶなかで日本画の奥深さに魅了されたことをきっかけに作品を集め始めたそうです。文化勲章を受けた日本画家40人全員の作品を所蔵し、現在は油絵などの洋画も収集されています。

所蔵されている作品の組み合わせを変えながら年4回特別展を開催。そのために新たに作品を購入することもあります、という言葉から作品に対する熱い思いが伝わってきます。

展示方法にもこだわりがあり、ガラスケースがなく間近で作品を見ることができ、絵具の質感や色使いなどを直に感じ取ることができます。



中でも鉱石を砕いてつくられた粒子状の岩絵具(いわえのぐ)を使用した作品「月光法輪寺三重塔(平山郁夫 作)」は、光によって見え方が異なるため是非実際に作品を見に来ていただきたい、とのこと。

小林館長は、本物の作品と向き合う感動を身近に体験することで絵画のすばらしさを感じていただくことができる、と力強く語ってくださいました。

日本画・洋画の他にも、「関西ピックアップアーティスト」として、現在関西で活動されている作家さんの作品も一部展示されています。名画を一目見たいと遠方から作品鑑賞に来られる方も多く、美術ファンとしては目が離せない美術館の一つです。

また、学芸員の福岡さんによる展示解説では、専門的な用語はできるだけ使わずに、絵画に詳しくない初心者の方にも楽しんでいただけるように工夫して毎回好評とのこと。展示の準備や広報活動もご自身でされているそうで、美術に対する造詣の深さを感じることができました。



川合玉堂「緑蔭垂釣」



中沢弘光「鶴の舞」

9月15日から秋季企画展示として「東洋へのまなざし」が開催されています。小林美術館では和装を着て来館するとお得に利用できるサービスを行っていて、これもまた都会の喧騒を忘れて優雅な気持ちで作品に触れていただきたいという館長の思いからだそうです。また作品鑑賞の後には、併設の「羽衣珈琲」でゆっくりとした時間が過ごせるのも魅力のひとつです。ぜひ和装で日本の美を感じながら、芸術に浸る秋を小林美術館で味わってみませんか？

### 関連書籍



『美術館へ行こう』伊藤 まさこ/著 新潮社 (706.9イ)

◀『色から読み解く日本画』三戸 信恵/著

エクスナレッジ (721ミ)

『上村松園随筆集』上村松園/著 平凡社 (721.9ウ)

『個人美術館に行く』埴 ちと/文、『サライ』編集部/編 小学館 (706.9ハ)

『横山大観 (ARTBOX)』横山大観/ [画] 講談社 (721.9ヨ)



◀『くらべて楽しむ西洋絵画』岡部 昌幸/監修

成美堂出版 (723ク)

いつでも どこでも  
Takaishi Digital library

電子書籍にも美術関連の本があります→

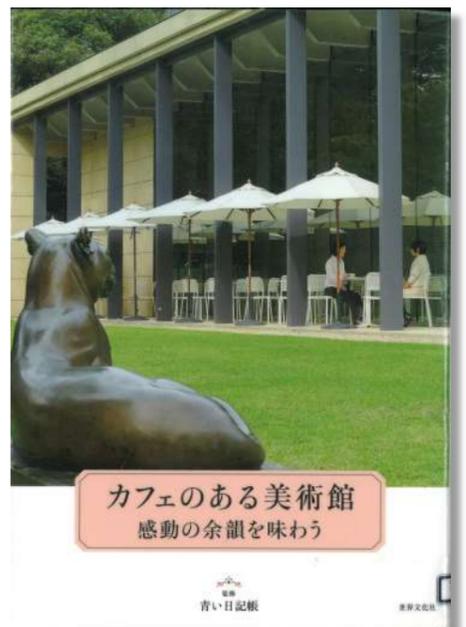


## 図書館スタッフおすすめのこの1冊！



### 『カフェのある美術館』 青い日記帳/監修 世界文化社

最近、いつ美術館を訪れましたか？絵画や彫刻が好きの方は展示品が変わる度に足しげく通われているかもしれませんが、日々の慌ただしい生活の中、美術に興味があってもなかなか時間が取れなかったり、格式が高そうで美術館に行きにくいと感じている方も多いのではないのでしょうか。そんな方におすすめなのが、絵画や彫刻の展示を楽しむだけでなく、建築物として興味深いものや、庭園が広くゆっくり散歩できるもの、そして美味しいカフェのある美術館です。東京都庭園美術館では、美しい庭園と彫刻を眺めながら美味しいケーキが、島根県立美術館では湖のほとりで寛ぎながらイタリア料理とワインが楽しめます。近隣の小林美術館では名物のくるみ餅と抹茶を堪能できます。今回紹介の『カフェのある美術館』には美術鑑賞だけでなく、併設するカフェの情報やミュージアムショップについても紹介されています。喧騒を離れ、近くでアートに触れながらのんびり過ごす時に、また、旅行の際にゆったり楽しむためのガイドとして役に立つおすすめの1冊です。もちろん、行った気分になって写真を見るだけでも楽しい本ですので、是非手に取ってみたいはいかがでしょうか。



カフェのある美術館  
感動の余韻を味わう

青い日記帳

世界文化社

ほかにもあります！

## スタッフが選んだ 近くでも楽しめる美術館・博物館

### 「和泉市久保惣記念美術館」(大阪・和泉市)

日本と中国の絵画や書、工芸品が多く所蔵されています。庭もきれいに整備されており、隣にあるひつじ公園では小さなお子さんも遊べておすすめです。

### 「アルフォンス・ミュシャ館」(大阪・堺市)

アルフォンス・ミュシャの約500点のコレクションからテーマを替えて展示されています。駅から近く、入場料がほぼワンコインなのもおすすめ。また、ワークショップがよく開催されているところも魅力的です。

### 「大阪市立自然史博物館」(大阪・大阪市)

恐竜から昆虫まで、生きものが好きな人におすすめ。生きものだけでなく、自然界の構造や関係性、歴史について知識を深めることができます。観察会や講演会もあるので参加してみたいかがでしょうか。

### 「佐川美術館」(滋賀・守山市)

琵琶湖の近くにあり、国宝の「梵鐘」をはじめ、絵画・彫刻・陶芸作品などが楽しめます。美術館が水庭に浮かぶように3棟建てられていて、建物だけでも美しさを感じられるのでぜひ一度訪れてほしい美術館です。

### 「南方熊楠記念館」(和歌山・西牟婁郡白浜町)

和歌山が生んだ博物学の巨星・南方熊楠の功績の数々が展示されています。近年改築され、とても美しくなり、展示内容はもちろん、屋上からのすばらしい景観、周囲の番所山のハイキングもセットで楽しむことができます。

### 「ROKKO森の音ミュージアム」(兵庫・神戸市)

日本で初めての自動演奏楽器の博物館。六甲山の森の中にあり、自然のなかで聞こえてくるオルゴールの音色は心癒されること間違いなし！ナチュラルガーデンでは、四季の花とともに、鐘や小さなオルゴール、手回しオルガンを楽しみながら歩くことができます。

### 「平等院ミュージアム鳳翔館」(京都・宇治市)

平等院の敷地内にありますが、大半が地下にあり、国宝の梵鐘や鳳凰をはじめ文化財を多数展示しています。最新技術のコンピュータグラフィックスで彩色復元映像をみることができるので、平等院に行った時にはぜひ立ち寄りしてほしい場所です。

ほかにも…「京都国立博物館」(京都・京都市東山区)、「みんぱく」の愛称で知られる「国立民族学博物館」(大阪・吹田)、虫が好きな方に「伊丹市昆虫館」(大阪・伊丹市)足をのばして…「明治村」(愛知県・犬山市)、「大塚美術館」(徳島県・鳴門市)、「三鷹の森ジブリ美術館」(東京・武蔵野市) などのおすすめがありました。

### 今年も「関西文化の日」が開催されます！

「関西文化の日」は、関西一円の美術館・博物館・資料館等の文化施設の11月入館料(原則として常設展、※通常無料施設あり)を無料とする取り組みです。今年は、11月18~19日を中心日(参加施設の都合に応じて11月中の特定日を設定して実施)として開催。参加館など詳しくは「関西文化の日」で検索してください。



### ～健康コラム⑨～

## “疲れた目を休ませるには”

疲れ目や眼精疲労という言葉が最近よく耳にしませんか？これは、読書や芸術鑑賞などで近くを見続けた時に視力を調整する毛様体筋が緊張し続けたことにより視界がかすんだり、遠くが見えにくかったり、目の奥がジンジンしたりといった、目に不調が現れることを指します。疲れた目には、遠くをぼんやりとみて毛様体筋を緩めるのがいちばんの休息です。窓から見える遠くの景色を見るほか、室内でも5メートル以上先の物をぼーっと見ると毛様体筋の緊張がほぐれます。また、ホットタオルで温めるのも効果的です。お湯に浸してしぼったタオルをまぶたの上に当てることで目の周辺の血行をよくし、緊張した筋肉をほぐします。蒸気とタオルの程よい重みでリラックスもできます。目を使いすぎたかとも思うときはぜひお試しください。参考文献：『視力を失わないために今すぐできること』深作秀春/著 主婦の友社

## 作家紹介 原田マハ

「アート小説」といえばまず思い浮かぶ原田マハさん。小説家になる前は美術館勤務を経て、フリーのキュレーター、カルチャーライターとして活躍されていました。学生の頃、通りかかったオープン準備中の美術館に飛び込み「雇ってください！」とお願いし就職。その後も幅広い美術館業務を会社員として経験しながら大学に通い、学芸員の資格を取得されたというので、そのパワフルさに感嘆します。独立後にカルチャーライターとしての仕事を始め、「日本ラブストーリー大賞」を受賞した『カフーを待ちわびて』で小説家デビュー。画家アンリ・ルソーとパブロ・ピカソの物語『楽園のカンヴァス』は、大学の頃に出会ったルソーの下手さ(本人談)に魅了され、「いつかルソーの物語を描いてみたい…」と思いを募らせていたそうで、なんと構想25年！ルソー没後100周年である2010年に執筆を開始。2012年に山本周五郎賞を受賞されました。様々なアートと関わり、見つめてきた原田さんから生み出される文章はその言葉ひとつひとつが魅力的で美しく、最近ではアートを楽しむためのエッセイなども出版されています。「アートって難しそう…」という方も、原田マハさんの著書からアートの世界をのぞいてみてはいかがでしょうか？

## 図書館ライフをもっと快適に♪

### その3 スマートフォンで貸出券が表示できます

① ホームページの「マイページログイン」を押す



カードを持っていない時も使えて便利！

② 貸出券番号とパスワードを入力して、[ログインする]を押す



③ 利用照会メニューの下にバーコードが表示されます



〈発行〉高石市立図書館 指定管理者 株式会社図書館流通センター  
●高石市立図書館(本館)  
〒592-0014 高石市綾園1丁目9番1号(アブラたかいし4階)  
TEL 072-263-3100

●高石市立図書館(分館)  
〒592-0013 高石市取石3丁目9番8号(とろしプラザ1階)  
TEL 072-273-3160